

アジア 現地通信

Vol.20 2018.9

日本能率協会総合研究所マーケティング・データ・バンク(MDB)では中国やASEAN各国を中心としたアジアの現地事情について、現地語を活用した調査で情報を入手し、日本企業の皆様の海外ビジネス活動をお手伝いしています。

アジア現地通信では、現地取材で入手したアジア各地のトピックスをお届けいたします。

CONTENT

● 何でもマッチングするタイのLINEサービス（タイ）

日本は7,600万人以上、世界では2億人以上の利用者を持つLINEは、コミュニケーションツールだけでなく、国ごとに利用者のニーズに合わせた各種サービスも展開している。タイはLINE普及率が国民の83%と高く、日本にはない独自のサービスも展開されている。

独自サービスとして、タイで広く普及しているのが、「LINE MAN」という何でもマッチングするサービスである。例えば、フードデリバリーを提供していない店舗についてはグルメサイトと提携し、サイト内の1万点のメニューを配達可能にしている。その他、「コンビニで買い物して自宅に届ける」「限定品を手に入れたいので行列に長時間並ぶ」などのニーズも、対応可能な人をマッチングさせている。

MDBアジア現地情報サービスについて

MDBアジア現地情報サービスでは現地メディアの調査だけでなく、内容に応じて政府機関・業界団体・民間企業への問合せや、現地店舗への視察等を行っております。これによりウェブだけでは明らかにならない現地の実態についてもアプローチをかけることが可能です。

情報収集にお困りの方は、お気軽に以下までお問い合わせをお願い致します。

(株)日本能率協会総合研究所マーケティング・データ・バンク

東京 〒100-0004東京都千代田区 大手町2-2-1 新大手町ビル2階

担当：若林 TEL.03-6202-1428 email.mdb_mail2@jmar.co.jp

大阪 〒541-0042大阪府中央区今橋3-1-7 日本生命今橋ビル7階

担当：鈴木 TEL.06-6233-2429 email.mdb_osaka@jmar.co.jp

お問い合わせ専用サイト <https://mdb.jmar.co.jp/member/SearchOrder>

何でもマッチングするタイのLINEサービス「LINE MAN」

世界に2億1,000万人以上の利用者を持つスマホアプリLINE。特に日本、台湾、インドネシア、タイで多くの利用者によって支持されている。コミュニケーションツールとしての役割の他に、利用者のニーズに合わせたサービスが提供されているが、各国のマーケットやニーズによって展開されているサービスは異なっている。タイでは全国民の83%がLINE利用者でLINEの付加サービス利用率が高く、日本にはないユニークなサービスが提供されている。

タイには日本のように個人情報保護法はなく、そのため日本にはない独特なサービスを生み、多くの利用者に支持されている。

生活者の個人情報保護に関する意識も低いためマッチングサービスは日本より柔軟に受け入れられている。特に話題なのが、行えることは無限と宣伝されているマッチングサービスの「LINE MAN」である。



たとえば、フードデリバリーサービスについて、デリバリーサービスを提供している店舗のメニューをオーダーすることができるのは何処の国も同じだが、デリバリーをしていない店舗についてもLINE MANなら、デリバリーしてくれる人にオーダーし、食べたい時に食べたい場所で入手する事が可能となる。LINE MANはマッチングアプリとしてタイの最大手グルメサイトWongnaiと提携しサイト内のすべてのメニュー約10,000点が配達可能となっている。

その他、コンビニで買い物をして自宅まで届けて欲しい、好きなレストランの料理を買って届けて欲しい、限定品を手に入れたいので列に長時間並んで欲しいといった様々な要望についても、手の空いている人をマッチングさせ実現させるサービスとなっている。

さらに利用者の発案によってレンタル書籍やDVDの返却が難しい時にLINE MANで返却をするといったサービスが生まれている。多くのサービスへの応用が可能で、LINE MAN自体が顧客のニーズに合わせてサービスが成長している点は興味深い。

一般的には商品の購入などにより嗜好や個人情報をマッチングされた人に知られることや、配達される食品の安全などを危惧しがちだが、タイでは事件性が伴うような事故は報告されていない。

更にタクシー配車アプリもLINE MANとして2018年よりスタートするなど、LINE MANブランドとしてさらに多くのサービスが展開されている。多くの消費者がLINE MANアプリを理解しており、今後も様々な新しいマッチング・シェアビジネスがLINE MANブランドとして登場しそうだ。



[企業情報]

企業名 : LINE Company (Thailand) Limited

住所 : 127 Gaysorn Tower, 17th Floor, Ratchadamri Rd, Lumpini, Pathum Wan, Bangkok 10330

URL : <https://linecorp.com/th/>

Source:

<http://www.brandage.com/article/5396/Sticker-LINE>

<https://brandinside.asia/line-man-form-delivery-to-o2o/>

<http://www.flashfly.net/wp/210355>

<https://www.it24hrs.com/2017/line-infographic-2016-look-back/>